

大俣小だより

「気づき・考え・行動し、話し・伝える」児童の育成

6月号



最強スーパー大俣っ子 運動会を終えて

5月26日(日)、爽やかな好天の下、大俣小学校創立150周年記念の運動会を開催することができました。保護者や地域の皆様からの声援、応援のおかげもあり、子どもたちは運動会で全力を尽くすことができました。ありがとうございました。

「オープニング・アクト」は、休み時間や放課後に練習を重ねたミュージック・ラボの『第ゼロ感』でした。演奏だけでなく、パフォーマンスでも、会場を盛り上げてくれました。

1・2年生「はしれ!ハシレ!走れ!」は、どの児童も自分の持てる力を精一杯出すことができました。3・4年生「運命の筋トレメニューRUNヤー!」は、走力だけではなく運が左右する競技で、楽しませてくれました。5・6年生「150%ダッシュ!」では、創立150周年にちなんで6年生が150メートルを走り切りました。また、5・6年生の「Let's run together」におきましては、来賓・保護者の皆様にご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

1~3年生の表現「夢をかなえてドラえもん」は、かわいらしさと元気よさがいっぱいでした。4~6年生は、大俣じょうれい踊り保存会の皆様のご指導とご協力で、久しぶりに「じょうれい踊り」を披露することができました。団体種目1・2年生の「デカデカパンツでそれいけGOGO!」、3・4年生の「ジャイアント大玉パワー!」は、チームで力を合わせ競技するだけでなく、応援も一生懸命がんばりました。また、6年生の「いろんなものとり合戦」は、保護者との対抗戦。6年生は、保護者の皆様の力強さに、悔しさを覚えたようでした。

ふれあい班種目「150周年はみんなでチェックリ!」では、みんなが笑顔で踊り、玉入れをしました。「ラン・ザ・フィナーレ」は、6年生を中心にリレーの練習をし、うまくバトンをつなぐことができました。

競技だけでなく、入場行進、開会式・閉会式等で、6年生が自分の役割を考え、行動できたことも、運動会という行事のすばらしさだと思います。

運動会で感じたこと、思ったこと、学んだことを今後の学校生活に生かしてほしいものです。

県体操発表会に参加します!!

6月9日(日)、5・6年生11名が阿波市の代表として、マット運動と跳び箱運動の演技を披露します。昨年度はクラブの時間に、今年度は休み時間や放課後に練習を重ねてきました。怪我なく、満足の演技をしてくれることを期待しています。

